

府立中津支援学校 平成30年度「学校運営協議会」議事録（第1回）

日 時	平成30年7月4日（水） 10:00～12:00			
出席者	協議会委員	所属等	学校事務局	校務分掌等
	五石 敬路	大阪市立大学大学院准教授	川田 和子	校長
	田中 博之	大阪整肢学院 院長	井筒 文彦	教頭
	花咲 典之	中津連合振興町会会長	水迫 英紀	事務長（校務欠）
	岡 博文	新梅田ソライオンズクラブ 会長	川村 弘之	首席
	米田 秀	中津更生園施設長	山中 有美子	首席代行（校務欠）
	小林 信恵	森ノ宮医療大学 特任教授	橋本 和枝	小学部主事
			廣瀬 めぐみ	中学部主事
傍聴人		清藤 和典	高等部主事	
おもな テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度学校経営計画及び学校評価について ・平成30年度学校経営計画および平成30年度学校教育計画について ・平成31年度教科書選定にむけて ・授業アンケートについて 			
協議内容 の概略	<ul style="list-style-type: none"> ・授業見学 ・学校運営協議会設置要項について ・本年度の経営方針及び教育計画について <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度学校経営計画及び学校評価について 平成30年度の学校経営計画について 平成30年度学校教育計画について 小学部・中学部・高等部・各学部紹介 平成31年度教科書選定について ・授業アンケートについて ・今年度の学校運営協議会、予定について 			
提言内容・ 改善方策	<p>意見・提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用によって意志を伝えるとは？＝代替できる機器を使い意思表示をする。 ・ことばのない子が「トイレに行きたい」時どうする？＝表情やサインで伝えている。 ・教育課程の3つの類型と学習グループの関係は？＝個々の課題により決定している。 ・卒業の進路は就労系はあるのか？＝ほとんどが施設入所をしている。 ・児童生徒の意思表示の力について。＝社会に出た時の基本的な力と考え、在学中は子どもの思いを受け止めることを重視している。 ・地域の取組みは土日が多いが、極力平日にも生徒さんが参加できるよう考えていく。 ・障がい者の方はなかなか進歩が見れないが、地道に進歩していくので、生徒さんが実習にきたり、作業の提供をしたりして協力をさせていただく。 ・授業の内容をみせていただいたが、自分の意思表示をすることをとても大事にしておられた。障がいによっては自分で意思表示することが難しい方もいらっしゃるが、リハビリのように改善したり、機会をもうけて、基本的なことを覚えていってほしい。 ・中央公園には身障者用トイレがないので、地域の方からお願いしていただいている。また連携できることがあれば言っていいただければ協力したい。 ・「スポーツのつどい」に寄せていただいた。今後も支援にかかわっていきたい。 			